

中国ブロック【広島県】

広島市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
4月30日～5月6日	多国間核軍縮交渉の前進に関する公開作業部会5月会合への出席等	その他	スイス・ジュネーブ市の国連欧州本部で開催される「多国間核軍縮交渉の前進に関する公開作業部会」の5月会合に出席し、国連、各国政府関係者等に核兵器の非人道性や「核兵器禁止条約」の早期実現に向けた取組の必要性等を強く訴える。	広島平和文化センター	2,545千円	【派遣人数】 5人 (市長及び随行職員 4人)	平和連帯推進課
11月	平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催	その他	第6回平和首長会議国内加盟都市会議総会を千葉県佐倉市で開催する。	広島平和文化センター	1,374千円	参加人数185人(111自治体)	平和連帯推進課2020ビジョン推進担当
通年	平和首長会議加盟都市への被爆樹木の種・苗木の配付及び「平和の灯火」の分火	被爆樹木・平和の灯火	国内外の平和首長会議加盟都市に対し、申請に基づいて被爆樹木の種・苗木の配付、及び「平和の灯火」の分火を行う。	広島平和文化センター	61千円		平和連帯推進課2020ビジョン推進担当
通年	核兵器禁止条約の交渉開始等を求める市民署名活動の展開	その他	核兵器禁止条約の交渉開始等を求める市民署名活動を展開する。	広島平和文化センター	109千円		平和連帯推進課2020ビジョン推進担当
10月	ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催(長崎市との共同事業)	展示・上映	シカゴ市(アメリカ)において原爆展を開催し、原爆写真パネルや被爆資料の展示、被爆体験証言、ビデオ上映を行う。	広島平和文化センター	4,192千円	来場者数 約1,200人	平和記念資料館啓発課
7月～9月	国内原爆展の開催	展示・上映	国内5ヶ所において原爆展を開催し、原爆写真パネルや被爆資料の展示、被爆体験証言、ビデオ上映を行う。	広島平和文化センター	9,868千円	来場者6,688人	平和記念資料館啓発課
5月	三重県における原爆展の開催	展示・上映	伊勢志摩サミットの開催に合わせて、長崎市と共同で、原爆展を開催。	広島平和文化センター	2,171千円	来場者3,290人	平和記念資料館啓発課
通年	被爆体験伝承者の養成	平和学習・講座・研修	被爆体験を次世代に伝えていくため、被爆体験伝承者を養成する。	広島市	2,865千円	受講者数218人	市民局国際平和推進部平和推進課
通年	被爆体験伝承者による伝承講話の定時開催	平和学習・講座・研修	3年間の研修を終了した被爆体験伝承者による伝承講話を定時開催する。	広島平和文化センター	3,553千円	聴講者数(見込)約 13,500人	平和記念資料館啓発課
通年	平和記念資料館再整備事業	資料館等の運営	被爆の実相をより一層分かりやすく伝えるため、常設展示の全面的な更新を行うとともに、開館から60年以上が経過し老朽化している建物の改修を行う。	広島市	844,728千円		市民局国際平和推進部平和推進課
通年	被爆樹木モニタリング等事業	被爆樹木・平和の灯火	樹木医による被爆樹木のモニタリングを行い、診断カルテを作成するとともに、樹勢回復措置を講じる。	広島市	7,700千円		市民局国際平和推進部平和推進課
通年	平和記念資料館収蔵資料の保存措置の強化	資料館等の運営	被爆資料の劣化状況の調査を行い、必要な保存措置を講じるとともに、被爆者証言ビデオのデジタル化を行う。	広島平和文化センター	15,350千円		平和記念資料館学芸課
通年	被爆資料の収集の強化	資料館等の運営	被爆資料の寄贈を呼び掛けるキャンペーンを行うとともに、米国立公文書館等が所蔵する被爆関連写真の調査・収集を行う。	広島平和文化センター	2,885千円		平和記念資料館学芸課
6月・11月・12月	被爆建物・被爆樹木めぐり	平和学習・講座・研修	被爆建物や被爆樹木の見学ツアーを開催し、被爆の実相に触れる機会を提供する。	広島市	79千円	建物めぐり(第1回) 19人 建物めぐり(第2回) 30人 樹木めぐり 25人	市民局国際平和推進部平和推進課
通年	平和首長会議インターンシップ	平和学習・講座・研修	海外の平和首長会議加盟都市の若手職員等をインターンとして招へいし、平和首長会議事務局の業務に従事してもらう。	広島平和文化センター	5,406千円	【受入人数】 7人(予定)	平和連帯推進課

中国ブロック【広島県】

7月～8月	青少年「平和と交流」支援事業	平和学習・講座・研修	平和首長会議の国内外の加盟都市の青少年に対し、被爆者の体験や平和への思いなどを学び、交流を深めるために実施している既存事業への参加を支援する。 ①HIROSHIMA and PEACE 8/2～8/10 ②ヒロシマ平和セミナー 8/26～8/28 ③ひろしま子ども平和の集い 8/6～8/7	広島平和文化センター	7,514千円	【参加者】 ①国内2人、海外6人 ②国内10人 ③国内7人	平和連帯推進課2020ビジョン推進担当
11月	平和首長会議国内加盟都市会議総会に合わせた原爆展の開催	展示・上映	千葉県佐倉市で開催される第6回平和首長会議国内加盟都市会議総会に合わせ、原爆展を開催する。	広島平和文化センター	4,931千円	来場者 1,115人	平和記念資料館啓発課
通年	平和記念資料館ボランティアスタッフ活動支援事業	平和学習・講座・研修	平和記念資料館のボランティアスタッフの資質向上・保持を図るための研修	広島平和文化センター	2,921千円	対象ボランティア 326人	平和記念資料館啓発課
通年	折り鶴ポストカードによるピースメール事業	その他	平和記念資料館入館者に対して、ポストカードを配布し、被爆の実相に触れることで感じた平和への思いを記し、館内の郵便ポストに投函してもらう。	広島市	9,100千円		市民局国際平和推進部 平和推進課
通年	被爆体験講話等のオンライン予約システムの構築	その他	電話受付の被爆体験講話等の申込について、オンラインでも予約できるよう、システムの構築を行う。	広島平和文化センター	3,024千円		平和記念資料館啓発課
通年	被爆建物の保存支援	その他	被爆建物である水道資料館の保存工事に係る経費の一部を負担する。	広島市	10,000千円		市民局国際平和推進部 平和推進課
通年	平和記念資料館管理運営	資料館等の運営	平和記念資料館の管理運営	広島平和文化センター	220,020千円 (人件費除く)		総務部総務課、施設課 平和記念資料館学芸課、 啓発課
5月21日、6月4日 6月18日、7月2日 7月9日、7月16日	ヒロシマ・ピースフォーラムの開催	平和学習・講座・研修	市民が原爆と平和について考え、どのように行動していけばよいかを探究する機会を提供するため、広島市立大学と連携し、連続講座を開催する。	広島平和文化センター	485千円	【参加者】 89人	平和連帯推進課
通年	「広島・長崎講座」設置協力プログラム	平和学習・講座・研修	被爆体験を学問的なレベルで若い世代に継承するため、国内外の大学に「広島・長崎講座」の設置を呼び掛ける。また、新たに講座を開設した大学に対し、学識経験者や被爆体験証言者等の派遣及び教材の提供を行う。	広島平和文化センター	92千円	【新規開設大学】 3校	平和連帯推進課
10月4日～6日	国連軍縮フェローズの受入れ	平和学習・講座・研修	軍縮専門家の育成を目的として、各国外交官を対象に国連が主催する「国連軍縮フェロシップ計画」の研修生（フェローズ）を受け入れ、被爆の実相等について理解を深めるための研修を行う。	広島平和文化センター	370千円	【受入れ人数】 27人	平和連帯推進課
4月及び8月	多国間核軍縮交渉の前進に関する公開作業部会に際した公開書簡の発出	その他	全ての国連加盟国に対し、同部会への積極的な参加と核兵器廃絶に向けた建設的な議論を要請する。	広島平和文化センター	-		平和連帯推進課
10月	核保有国及び核の傘の下にある国々へのメッセージの発出	その他	国連総会第一委員会において、核兵器廃絶に向けたリーダーシップを発揮するよう要請する。	広島平和文化センター	-		平和連帯推進課
9月	米国のオンラインニュースへの核兵器廃絶に関する意見広告の掲載	その他	国連総会での議論を後押しするとともに核兵器廃絶に向けた機運を醸成するため、国連が制定した「核兵器の全面的廃絶のための国際デー」に合わせ、米国のオンラインニュース「The Nation」に意見を寄稿する。	広島平和文化センター	-		平和連帯推進課
8月9日	長崎原爆犠牲者慰霊の会の開催	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の挙行にあわせて、広島市民や資料館来館者が長崎市の原爆犠牲者へ哀悼の意を表するとともに、平和への誓いを新たにすため開催する。	広島平和文化センター	-	【参加者】 約50人	平和連帯推進課2020ビジョン推進担当
9月21日	国際平和デー記念行事	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	国連では毎年9月21日を「国際平和デー」と定め、世界の停戦と非暴力の日としてこの日一日、敵対行為をやめるよう呼びかけていることから、この趣旨に賛同して記念行事を行う。	広島平和文化センター	-	【参加者】 約30人	平和連帯推進課2020ビジョン推進担当

中国ブロック【広島県】

竹原市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日	啓発事業	黙祷・サイレン・打鐘	原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とう周知のため広報誌への掲載、サイレン吹鳴を実施	竹原市	— 千円	— 人	総務部 総務課
8月5日	竹原市戦没者・戦災死没者追悼式並びに平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	本市の戦没者に哀悼の意を表するとともに、今日平和を享受できる幸せと恒久平和を祈念し、また、このことを後世に伝えていくため、市民参加の追悼式並びに平和祈念式典を実施	竹原市戦没者・戦災死没者追悼式並びに平和祈念式典実行委員会	400千円	300人	福祉部 社会福祉課
10月20日	大久野島毒ガス障害死没者慰霊式	その他	毒ガス製造に従事され、毒ガスの後遺症により亡くなった方々の御霊を慰め吊うとともに、この悲惨な事実が人類史上に再び繰り返されることのないよう、核兵器と生物化学兵器の廃絶を訴え、戦争そのものが地球上から根絶されることを念願し、恒久平和を誓うもの	大久野島毒ガス障害者対策連絡協議会	270千円	160人	市民生活部 まちづくり推進課

三原市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月19日～9月5日	平和ポスター展	展示・上映	中央公民館、2支所、1支所の生涯学習センター及び人権文化センターの5ヶ所で平和ポスター、原爆写真展を実施（平和首長会議原爆ポスター展を活用）	三原市	2千円	来場者 約6,000人	生活環境部人権推進課
8月27日	戦没者原爆死没者追悼式並びに平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者及び原爆死没者に哀悼の意を表し、今日平和を享受できる幸せと恒久平和を祈念する式典の実施	三原市 三原市教育委員会	868千円	遺族、市民及び各界 有志など約400人	保健福祉部 社会福祉課
8月6日 8月9日 8月15日	戦没者・原爆死没者の慰霊及び平和祈念の梵鐘一斉打ち鳴らし	黙祷・サイレン・打鐘	8月6日8時15分、8月9日11時2分及び8月15日正午に市内各寺院の梵鐘の一斉打ち鳴らしを行い、戦争や原爆の死没者を追悼し、恒久平和を祈念する。	各寺院	0千円	101寺院に依頼	生活環境部人権推進課
8月	広報みはら8月号	各種広報	戦没者原爆死没者追悼式並びに平和記念式典の広報／8月6日、8月9日、8月15日の慰霊と平和祈念の黙祷の周知	三原市	千円	人	総務企画部総務広報課 (問い合わせ先は掲載依頼担当課)
8月	ホームページで公開	各種広報	ホームページURL: jinken@city.mihara.hiroshima.jp	三原市	千円	人	生活環境部人権推進課

尾道市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日	尾道市人権平和映画鑑賞会	展示・上映	映画の上映 「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める署名活動	尾道市、 福山・尾道地域人権啓発活動 ネットワーク協議会	253千円	来場者 590人	人権推進課
7月20日～8月29日	被爆からの復興「電車 走る」展	展示・上映	ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真ポスター展 「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める署名活動	尾道市	3千円	来場者 252人	人権推進課
10月3日～10月7日 10月21日～10月30日	図画・ポスター展	募集・コンクール	第25回非核平和図画・ポスター展 (市内の小中学生が非核平和問題について学習し、描いてくれた作品の展示)	尾道市	75千円	応募者 105人	人権推進課
7月～8月	平和祈念の黙祷をしましょう	各種広報	広報への記事の掲載による 黙とうの呼びかけ	尾道市	0千円	人	人権推進課

中国ブロック【広島県】

福山市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月下旬～8月8日	ひとりー羽事業	折り鶴	福山市内の保育所、小・中・高・大学生が、平和について考える時間を設け、折り鶴作成に取り組む。「2016市民平和のつどい・第62回市民平和大会」のオープニングで披露し、代表校による平和のメッセージの発信を行った	福山市	77千円	約50,000人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
5月22日～11月20日	ふくやまピース・ナビ 第2期生	平和学習・講座・研修	講座「福山空襲と戦時下の暮らし」他4講座、市内戦争遺跡巡りボランティアガイドの研究、取材活動「福山空襲体験者・原爆被害者との交流会」等（全10講座）	福山市	122千円	4人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
5月22日～12月11日	ふくやまピース・ラボ	平和学習・講座・研修	講座「福山空襲と戦時下の暮らし」他4講座、市内戦争遺跡巡りボランティアガイドの研究、取材活動「福山空襲体験者・原爆被害者との交流会」、ヒロシマ青少年平和の集いへの参加、人権平和フェスタ朗読劇出演 等（全11講座）	福山市	259千円	14人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
6月4日～9月4日	福山市人権平和資料館企画展 企画展関連行事	資料館等の運営	・「シベリア抑留の記録・原画展」 ・「語り継ぐ福山空襲～知られざる福山海軍航空隊」 ・「人権・平和フォト作品展」	福山市	1,555千円	3,150人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
7月	平和啓発教材 「このいのち みんなのいのち」	その他	修学年限に合わせて平和教材を作成し、平和について考えるための教材として配布した	福山市	197千円	4種 27,600部	市民局まちづくり推進部 人権推進課
7月6日～7月7日	反核・平和の火リレー	リレー・行進	反核・平和活動報告、アピール文採択、ランナーインタビュー 他	原水爆禁止運動 福山推進連盟	千円	327人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
7月22日～9月4日	「ヒロシマ・ナガサキ」展	展示・上映	日本非核宣言自治体協議会 ミニミニ原爆展	福山市	千円	1,611人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
7月23日～11月20日	ふくやまピース・ナビ 第1期生	平和学習・講座・研修	「戦争体験証言集」制作、夏休み親子ワークショップ、折り鶴プロジェクト、戦時下の食事体験 等	福山市	200千円	8人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
7月27日～7月28日	被爆71周年原水爆禁止非核平和行進	リレー・行進	核兵器のない平和な社会をめざし、福山市内を行進する	原水爆禁止運動 福山推進連盟	210千円	600人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
7月29日、8月1日 8月1日～31日	原爆被害者のための救援募金 街頭募金 戸別募金	その他	街頭募金：JR福山駅 他3か所 戸別募金：市内自治（町内）会に依頼	原水爆禁止運動 福山推進連盟	—	延べ225人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月	市広報「ふくやま」	各種広報	平和特集（2016年8月号） テーマ：知りたい 福山空襲について 伝えたい 平和な未来のために	福山市	—	人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月1日～20日	公用車へ啓発用マグネットを貼付	その他	「平和非核都市福山宣言」啓発用マグネットステッカーを公用車後方部へ貼付した	福山市	—	人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月1日～10月30日	2016ふくやま人権・平和フォトコンテスト作品募集	募集・コンクール	人権・平和の大切さが感じとれる写真を募集する	福山市	125千円	33人 55作品	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月4日～8月31日	ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相に関するポスター展	展示・上映	平和首長会議原爆ポスター展を活用した	福山市	千円	10,000人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月5日～8月18日	福山空襲写真パネル展	展示・上映	福山市人権平和資料館所蔵の「福山空襲」に関する写真パネルや資料を展示した	福山市	—	人	市民局まちづくり推進部 人権推進課

中国ブロック【広島県】

8月5日～8月18日	平和アピール展	展示・上映	平和への願いを込め制作した「折り鶴」「ポスター」「絵画」等の作品を、市内11か所の会場へ展示した	福山市	160千円	95団体 186作品	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月6日 9日 15日	黙とうの呼びかけ	黙禱・サイレン・打鐘	本庁舎及び各施設等に於いて庁内放送の実施 「原爆死没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念」「全国死没者追悼式の周知及び黙とう」	福山市		人	保健福祉局福祉部 地域福祉担当課
8月8日	2016市民平和のつどい・第62回市民平和大会	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	福山空襲を心にとめるとともに、市民参加の音楽祭や証言会、公演会を通してへいわの大切さや人権の尊さについて、改めて考える	福山市	818千円	1,100人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
8月8日	原爆・福山戦災死没者慰霊式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	原爆及び福山戦災死没者の霊を慰め、世界恒久平和を祈念する（黙とう、追悼の言葉、献花、折り鶴・折ばら献納）	原水爆禁止運動 福山推進連盟	212千円	270人	保健福祉局福祉部 地域福祉担当課
8月28日	福山市内戦争遺跡巡り	戦争遺跡めぐり	福山市内の戦争遺跡をバスで巡る	福山市	45千円	23人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
11月～12月	福山市人権交流センターロビー展示：「人権と平和にはせる私たちの願い」	展示・上映	人権と平和の確立をめざして取組をおこなっている福山市内の団体の活動を紹介する展示	福山市	—	人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
12月4日～10日	福山市児童生徒人権平和作品展	展示・上映	市内の保育所、幼稚園、小・中学校の児童生徒が作成した人権や平和に関するポスター、標語、作文、壁新聞、共同作品等を本庁舎及び支所等に展示する	福山市	70千円	180団体 2,559作品	市民局まちづくり推進部 人権推進課
12月11日	ふくやま人権・平和フェスタ「第68回人権週間記念の集い」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	テーマ：「『平和で差別のない未来へ』～今、私たちができること～」	福山市	260千円	人	市民局まちづくり推進部 人権推進課
2016年度内	福山空襲遺跡案内板整備事業	その他	福山空襲遺跡案内板の作成・設置（3か所）	福山市	170千円	人	市民局まちづくり推進部 人権推進課

府中市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月1日～	原爆記念日における黙とう等の実施に係る市民周知	各種広報	広島・長崎の原爆記念日における黙とう等の実施依頼を広報紙に掲載	府中市	0千円	—	総務課
8月6日	原爆記念日における黙とう等の実施	黙禱・サイレン・打鐘	非核・平和を祈念してサイレンの吹鳴、黙とう	府中市	0千円	—	総務課
8月6日・8月15日	原爆記念日等における半旗掲揚	その他	市内各施設での半旗掲揚	府中市	0千円	—	総務課
9月3日～9月5日	第32回府中市非核平和都市宣言啓発ポスター展	募集・コンクール	平和ポスターの作成をとおし、小・中学生に非核・平和について自由に表現してもらおうと共に、市民への啓発を図る。	府中市	18千円	166人	総務課

三次市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
4月1日～8月6日	平和の灯ろうコンテスト	募集・コンクール	原爆の子の像に手向けられた折鶴への想いを昇華させる取組として、平和をテーマとした灯ろう作品を募集、審査、表彰する。	三次市 三良坂平和美術館	18千円	692作品	地域振興課
7月26日～10月18日	広島東洋カープ選手による平和メッセージ	その他	平和の灯ろうコンテスト実施にあたり、広島東洋カープの選手から、灯ろう用紙に平和へのメッセージを自筆でいただいた。平和の灯ろうコンテスト受賞作品とともに、巡回展示をし、平和への気運を盛り上げた。	三次市 三良坂平和美術館	20千円	来場者	地域振興課

中国ブロック【広島県】

8月6日	平和のつどい	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	平和の灯ろうコンテスト表彰・受賞作品展示 三次市平和非核都市宣言朗読 平和コンサート（岩瀬敬吾・瀧飛礼）	三次市	1,528千円	550人	地域振興課
7月1日～8月30日	平和のおりづるの募集	折り鶴	市民が平和を願い折った折り鶴を募集し、広島平和記念公園に手向ける	三次市	32千円	27,525羽	地域振興課
8月6日～8月9日	平和への祈りの呼びかけ	黙祷・サイレン・打鐘	平和記念の黙とうの呼びかけ ・無線放送 ・サイレン又は平和の鐘	三次市	0千円	全市民	地域振興課
5月11日～5月17日	㈱三次ケーブルビジョンでの市役所ほっとニュース放映	各種広報	平和の灯ろうコンテストについて作品を募集するとともに、平和の灯ろうについてその意義と解説し、平和祈念事業の周知をする。	三次市	0千円	全市民	地域振興課
7月26日～10月18日	平和の灯ろうコンテスト受賞作品・広島東洋カープ選手の平和メッセージ・核兵器廃絶・原爆ミニパネル展を巡回展示	展示・上映	平和の灯ろうコンテスト入賞作品の市内12会場に展示（商業施設2か所、市民ホール、市役所、コミュニティセンター7か所、みよしまちづくりセンター）	三次市	0千円	来場者	地域振興課
7月26日～10月18日	三次市平和非核都市宣言のアピール	各種広報	平和のつどい・成人式での朗読・パンフレットへの掲載、平和の灯ろうコンテスト受賞作品等巡回展示とともに展示	三次市	0千円	来場者	地域振興課
4月1日～	「核兵器禁止条約」の交渉開始を求めるオンライン署名	各種広報	三次市HPに平和首長会議HPをリンクし、オンライン署名を求める。	三次市	0千円	人	地域振興課

庄原市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月27日	庄原市平和啓発セミナー 伝令者の使命～新井俊一郎（証言者）～	体験講話会・交流会	被爆体験伝承者による原爆投下当時の話や平和事業の取組みなどについての講演会	庄原市	30千円	50人	総務部総務課 総務係
7月26日～8月4日	庄原市平和パネル展 サダコと折鶴ポスター	展示・上映	本庁者ロビーで写真展を実施	庄原市	千円	960人	総務部総務課 総務係
8月24日	平成28年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を記念する式典の実施	庄原市	730千円	670人	生活福祉部 社会福祉課 障害者福祉係
8月	広報しようばら8月号	各種広報	戦争・被爆体験者のインタビュー	庄原市	千円	人	総務部行政管理課 広報統計係
8月6日	原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうに係るサイレンの吹鳴	黙祷・サイレン・打鐘	広島原爆投下時間に合わせサイレンを吹鳴し、原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうを行う。	庄原市	千円	人	総務部総務課 総務係
8月1日～8月15日	非核平和宣言都市の懸垂幕掲揚	その他	核兵器廃絶や非核3原則の順守などを求める内容の自治体宣言	庄原市	千円	人	総務部総務課 総務係

大竹市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日～9月1日	平和へのおもい	展示・上映	大竹市総合市民会館ロビーにおいて、次の資料等の展示・掲示・上映。また、市Facebookにて周知。 ①ミニミニ原爆展（非核協のパネル活用）、②児童、生徒が作成した平和ポスター、③中学生交歓交流（少年平和大使）の感想文、④広島原爆供養塔納骨名簿、⑤原爆関連図書、⑥大竹港海外引き揚げの記録（DVD）	大竹市	千円	人	総務部企画財政課
7月9日～7月10日	中学生交歓交流事業事前研修	平和学習・講座・研修	大竹市内の中学生14名で組織する平和交流団員に対して、大竹市における戦争関連施設や戦争被害についての講義や映像・写真の鑑賞、大竹市の戦争体験者講話、大竹市内に残る戦争関連施設の見学ツアー、千羽鶴の作成を実施。	大竹市	70千円	参加者14人 引率職員3人	教育委員会生涯学習課

中国ブロック【広島県】

8月5日～8月8日	中学生交歓交流事業本研修	体験講話会・交流会	大竹市内の中学生14名で組織する平和交流団員が、沖縄県豊見城市の少年平和大使12名を広島に迎え交流する中で、平和記念式典への参列、広島市内の戦争関連施設の見学、原爆体験者の講話等を実施。	大竹市 沖縄県豊見城市	635千円	大竹市参加者14人 大竹市引率職員3人 豊見城市参加者12人 豊見城市引率職員3人	教育委員会生涯学習課
8月6日	原爆死没者追悼平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	献花、献水、原爆死没者名簿奉納、平和の歌合唱、児童生徒による折鶴の献納、平和への誓いの作文朗読	大竹市原爆被爆者協議会	382千円	422人	健康福祉部社会健康課
8月6日 9日 15日	黙禱・サイレン	黙禱・サイレン・打鐘	原爆の日及び終戦記念日に防災無線でサイレンを鳴らし黙禱を捧げる	大竹市	千円	人	総務部企画財政課
8月1日～8月31日	広報おたけ8月号	各種広報	平和の取り組みに関する特集ページを掲載	大竹市	65千円	人	総務部企画財政課
	HP掲載	各種広報	平和の取り組みについてHPに掲載	大竹市	千円	人	総務部企画財政課

東広島市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月13日～7月20日	巡回原爆展（三津小学校）	展示・上映	原爆に関するポスター「ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相等」（平和首長会議作成）の展示を、小学校の空き教室で実施した。	東広島市	0千円	小学生、教職員 来場者約150人	総務部総務課
8月4日	被爆体験証言（三津小学校）	体験講話会・交流会	市内在住の被爆者を学校へ派遣し、児童を対象とした被爆体験証言を行った。	東広島市	7千円	小学生、教職員 参加者約140人	総務部総務課
8月5日	被爆体験証言（板城小学校）	体験講話会・交流会	市内在住の被爆者を学校へ派遣し、児童を対象とした被爆体験証言を行った。	東広島市	7千円	小学生、教職員 参加者約490人	総務部総務課
8月5日	被爆体験証言（造賀小学校）	体験講話会・交流会	市内在住の被爆者を学校へ派遣し、児童を対象とした被爆体験証言を行った。	東広島市	0千円 (報酬辞退)	小学生、教職員 参加者約110人	総務部総務課
11月11日～11月18日	巡回原爆展（黒瀬中学校）	展示・上映	原爆に関するポスター「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター」（広島平和記念資料館所蔵）の展示を、中学校の空き教室で実施した。	東広島市	2千円	中学生、教職員 来場者約250人	総務部総務課
7月、8月	広報7月、8月号	各種広報	市が主催及び共催する平和事業等について紹介する。	東広島市	千円		総務部総務課
8月6日 9日 15日	サイレン	黙禱・サイレン・打鐘	原爆の日及び終戦記念日に、市庁舎のサイレンを鳴らし、黙禱を呼びかける。	東広島市	0千円		総務部総務課
8月25日	戦没者追悼式並びに平和記念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	黙禱、献花、小学生による子ども平和メッセージの朗読等	東広島市	1,233千円	遺族等約250人	健康福祉部社会福祉課 総務部総務課
3月	パンフレットの作成	各種広報	市内の戦争遺構を紹介するパンフレットを作成	東広島市	999千円		総務部総務課

廿日市市（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
4月28日～8月6日	平和のひまわり	平和学習・講座・研修	小学生が植えて育てたひまわりを鑑賞し、命の大切さを感じる。	廿日市市	9千円	43人	地域政策課
8月4日～8月19日	平和ロビー展（ミニミニ原爆展）	展示・上映	被爆資料等のポスター展示	廿日市市	千円	人	総務課
8月上旬～10月上旬	先人の想いが詰まった3冊だけのミニ展示	展示・上映	「美しい暮らしの手帖」と被爆作家・大田洋子」	廿日市市	千円	40人	地域政策課
9月14日	いきいき学級「平和と福祉」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	講演会	廿日市市	千円	32人	地域政策課

中国ブロック【広島県】

10月20日	広島の平和学習と社会見学	その他	大和ミュージアム、てつにくじら館見学	廿日市市	千円	22人	地域政策課
11月16日～11月30日	原爆写真展「つどい」	展示・上映	日本原水禁被爆者団体協議会が作成した「原爆と人間」写真パネル展示	新日本婦人の会廿日市支部	千円	人	総務課
7月25日～8月31日	証言ビデオの上映	展示・上映	原爆の証言～宮島から見た原爆とは～	廿日市市	千円	450人	地域政策課
7月29日～8月28日	第20回平和美術展	展示・上映	後藤靖香展～おじいちゃんと戦争画と	廿日市市	1,703千円	1,516人	公益財団法人 廿日市市文化スポーツ振興事業団
7月30日	平和コンサート2016 in宮内市民センター	展示・上映	宮内市民センタークラブによる合唱 証言ビデオ上映	廿日市市	36千円	77人	地域政策課
7月30日	「被爆証言と篠笛の調べ」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	原爆の証言 篠笛の演奏	廿日市市	14千円	33人	地域政策課
8月6日	Piano Concert in Kusido ～平和への願いを込めて～	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	演奏会	廿日市市	10千円	35人	地域政策課
8月7日	平和の祭典・夏劇場 『記憶 ～一九四五～』	展示・上映	証言ビデオ上映 「廿日市市から見た原爆の記憶」	はつかいち平和の祭典実行委員会	千円	50人	地域政策課
8月24日	アニメ映画上映会	展示・上映	「あなたをずっとあいつてる」	人権啓発推進協議会	千円	人	地域政策課
8月26日	青少年育成事業 (DVD上映会)	展示・上映	DVD上映 「いわたくんちのおばあちゃん」 証言ビデオ上映 「廿日市市から見た原爆の記憶」	廿日市市	千円	8人	地域政策課
9月11日	平和で祈ろうINさいき ～愛することは平和につながる～	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	平和コンサート「愛」をテーマとした詩の朗読や歌・演奏などを通じて平和を感じ祈りましょう。	地域で奏でる音楽隊佐伯地域人権擁護委員	2千円	120人	地域政策課



中国ブロック【広島県】

府中町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日	府中町原爆死没者慰霊式並びに平和 折念式	式典・講演会・シンポジウ ム・コンサート	原爆死没者の遺族をはじめ、町民の参加のもとに開催し、 原爆犠牲者の冥福と世界の恒久平和を祈念する。	府中町	39千円	町民など150人	総務課
8月6日 9日 15日	啓発事業	黙祷・サイレン・打鐘	8月6日、9日、15日に町内全域へ黙とうの呼びかけとサイ レンの吹鳴を実施。	府中町	0千円	人	総務課
8月7日	平和を祈るおはなし会	平和学習・講座・研修	児童と保護者を対象に原爆に関する紙芝居・絵本の読み聞 かせ	府中町 読み聞かせボランティア	0千円	33人	府中町立図書館
7月23日	被爆体験記と原爆詩の朗読会	平和学習・講座・研修	河野きよみさんによる被爆体験のお話 朗読ボラン ティア及び小学生による原爆詩の朗読外	府中南公民館	24千円	70人	府中南公民館
7月22日	おはなし広場「しずく」	平和学習・講座・研修	「へいわってすてきだね」（ブロンズ社 安里有生 詩、 長谷川義文 絵）を読み聞かせし、平和について考える。	府中公民館	0千円	参加人数 23人 対象者 幼児と保護者 スタッフ7人	府中公民館
8月2日	夏休み！体験キッズ（平和学習）	平和学習・講座・研修	路線バスに乗って、平和公園に行き、引率者の説明を聞き ながら、原爆ドームや慰霊碑を歩き、広島平和記念資料館 を見学する。原爆の子の像の辺りで「サダコさんの折り 鶴」の紙芝居を見る。公民館へ戻ってから、振り返りを行 う。	府中公民館	9千円	参加人数21人 応募人数27人 対象者 小学3～6年生 引率6人	府中公民館
		折り鶴	参加児童に折り鶴を2羽ずつ折ってきてもらい、全員の折 り鶴をまとめて見学の際に原爆の像に捧げる。				
8月26日	おはなし広場「しずく」	平和学習・講座・研修	「へいわってどんなこと」（童心社 浜田桂子 詩、絵） を読み聞かせし、平和について考える。	府中公民館	0千円	参加人数18人 対象者 幼児と保護者 スタッフ7人	府中公民館
8月2日～8月11日	原爆展	展示・上映	原爆写真の展示により、被爆真相を伝える	府中町歴史民俗資料館	0千円	入館者289人	教育委員会事務局社会教 育課

海田町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月21日～8月31日	懸垂幕掲示	各種広報	庁舎の外壁に「非核宣言の町かいた」と書かれた懸垂幕を 掲示	海田町	0千円	対象者約29,500人	総務課
7月22日～8月22日	ミニミニ原爆展	展示・上映	広島原爆による被害状況等の写真パネルを庁舎1階ロ ビーに展示	海田町	0千円	来場者約500人	総務課
8月6日	広島原爆の町内放送、黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	黙祷の呼びかけ、サイレンの吹鳴	海田町	0千円	対象者約29,500人	総務課
8月9日	長崎原爆の町内放送、黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	黙祷の呼びかけ、サイレンの吹鳴	海田町	0千円	対象者約29,500人	総務課
8月15日	終戦記念の町内放送、黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	黙祷の呼びかけ、サイレンの吹鳴	海田町	0千円	対象者約29,500人	総務課

熊野町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日 9日 15日	広報8月号	黙祷・サイレン・打鐘	原爆死没者・戦没者の追悼と恒久平和の実現を祈り黙祷。 広報及び防災行政無線で周知。 また、各施設において半旗を掲揚。	熊野町	千円	人	総務課防災管理 G
通年	懸垂幕の設置	各種広報	「非核宣言の町 熊野町」と記した懸垂幕を設置	〃	千円	人	〃

中国ブロック【広島県】

坂町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月24日	坂町原爆死没者追悼法要	その他	原爆死没者の追悼法要	坂町	千円	人	保険健康課
7月13日～8月10日	平和ボスター展	展示・上映	広島平和記念資料館より借用した、市民が描いた原爆の絵を展示。	坂町	千円	人	生涯学習課
7月31日	坂町平和音楽祭	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	平和について見つめ直し、音楽を通じて平和の大切さを次代に伝えるコンサート。	坂町	千円	809人	生涯学習課
8月6日	坂町原爆犠牲者追悼慰霊式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	原爆犠牲者の追悼慰霊式。	坂町	千円	人	保険健康課
8月6日	啓発事業	黙祷・サイレン・打鐘	黙祷の呼びかけ、平和の鐘。	坂町	千円	人	総務課
8月25日	広島平和記念公園への千羽鶴の奉納	折り鶴	児童を対象とした事業で折り鶴づくりを実施し、広島平和記念公園へ奉納。	坂町	千円	人	生涯学習課

安芸太田町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日	広島原爆投下時刻に黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	8月6日の広島原爆投下時刻に合わせて、町防災行政無線でサイレンを鳴らし、原爆で犠牲になられた方々に黙祷を捧げ、恒久平和を願う。	安芸太田町	0千円	町民	福祉課
8月15日	安芸太田町戦没者追悼平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念する式典の実施	安芸太田町	204千円	130人	総務課

世羅町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月	8/6広島市へ原爆投下された日. 8/9長崎市へ原爆投下された日. 8/15戦没者を追悼し平和を祈念する日におけるサイレン吹鳴、施設での反旗掲揚	黙祷・サイレン・打鐘	各日に防災行政無線により町内にサイレンを吹鳴、町の施設において反旗掲揚し、犠牲者の追悼と平和を祈念する。	世羅町	0千円	町民	健康保険課・総務課

神石高原町（広島県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月5日	平和学習	平和学習・講座・研修	被爆体験	豊松公民館	5千円	50人	生涯学習課
8月6日	平和の心を伝えよう	平和学習・講座・研修	三和中学校生徒による平和学習発表会 小学生コーラスサークルによる平和の歌の発表会 福山市立大学表現サークルによる平和の紙芝居・表現活動	主催：平和サロン志麻里 共催：神石高原町、神石高原町教育委員会、三和公民館	20千円	130人	生涯学習課
8月24日	平和の千羽鶴運動	折り鶴	折り鶴の献呈、平和記念公園・原爆資料館の見学	神石高原町教育委員会	1236千円	33人	生涯学習課
8月1日～8月31日	ミニミニ原爆展	展示・上映	町内4公民館での原爆についての写真・資料の展示	神石高原町教育委員会	0千円	ロビー展示のため不明	生涯学習課
8月15日	平成28年度神石高原町成人式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	8月15日（終戦記念日）に行う夏の成人式に式典中黙祷するとともに、本町新成人に対し、地元を舞台とした小説「黒い雨」を記念品として贈呈し平和学習啓発としている。	神石高原町 神石高原町教育委員会	7590千円	65人	生涯学習課
	平成28年度読書感想文コンクール	募集・コンクール	「黒い雨」を多くの人に読んでもらうため読書感想文コンクールなかで部門を設け募集を行った。	神石高原町 神石高原町教育委員会	560千円 (予算)	人	生涯学習課